

ペットおあずかりセンターご利用規約

以下の利用規約は、当院おあずかりセンターのご利用に際して、飼い主様と当院おあずかりセンターの間で適用される重要な内容となっております。ご予約およびご利用の際には、本規約を十分にご確認いただき、同意書にご署名をお願い致します。同意書に署名いただくことで、お客様は本規約の内容に同意し、遵守することを約束されたものとさせていただきます。お客様のペットを安心してお預けいただけるよう、スタッフ一同、誠心誠意お世話させていただきます。

■当院おあずかりセンターを利用される前に

□おあずかりセンターご利用前に、当院からお渡しする問診票にご記入頂き、ご提出頂いた上で当院にて簡単な確認（身体検査）を行います。結果に問題がある場合は、お断りさせていただきます。ご了承ください。尚、問診票につきましては、確認の前までに必ず提出をお願いします（ご提出先：pethotel@mghg.jp）。

*遠方等の理由でご利用前の当院での診察が不可能な場合、飼い主様の近隣の動物病院にて診断書（用紙は、当院からお渡しいたします）を作成いただいてご提出いただいてもかまいません（診断書のご提出先：pethotel@mghg.jp）。尚、費用については飼い主様のご負担になります。

■お預かりできない場合があります

以下の場合はおあずかりセンターのご利用をお断りさせていただく場合があります。

- ①ペットおあずかりセンター利用前の診察・問診で問題があった場合
- ②生後 6 ヶ月未満及び高齢の場合（獣医学的にペットは 8 歳以降からシニアと定義され、各種身体機能の低下や基礎疾患を保有している可能性があり、お預かりにあたって多大なリスクが予想されます）
- ③病気治療中、体調不良の場合
- ④服用中の薬・サプリメントがある場合
- ⑤妊娠中の場合
- ⑥発情期中の場合
- ⑦混合ワクチン・狂犬病ワクチン接種が終了していない及び接種日から 2 週間未満の場合
- ⑧ノミ・ダニ、フィラリアの予防措置を行っていない場合
- ⑨体高が高い・体長が長い場合（設備の都合により、お預かりできるペットの大きさには限りがあります）
- ⑩環境省のケージ基準によりケージ（横 125cm×奥行 80cm×高さ 96cm）に入ることの出来ない（体長（胸からお尻の先端）が 53cm、体高（犬が立った状態で、地面から背中までの高さ）が 45cm より大きい）場合
- ⑪歯石が酷い場合
- ⑫その他、当院おあずかりセンターの利用に適さないと判断された場合

■お預かり前に必須の予防接種等について

☐混合ワクチン（5種以上）・狂犬病ワクチンの接種は必須です。

接種証明書(1年以内)が必要です。ワクチンの接種を1年以内にしていない場合は、接種して2週間はおあずかりセンターをご利用できません。事前に余裕を持ってワクチン接種をお願いします。

☐ノミ・ダニ、フィラリア予防は必須です。

予防薬は動物病院グレードのものとし、市販の予防薬は含まれません（かかりつけの獣医さんにご相談ください）。

☐ご利用前に、グルーミングまたはトリミング、爪切りは必須です。

他のペットやスタッフの安全と衛生を確保するためをお願いします。

■お預かり中の注意事項及び免責事項等

☐面会室利用の際は、マナーベルトやマナーウェア（オムツ）を着用の上、リードの装着をお願いします。

☐おあずかりセンターでお預かりしている間、24時間ずっと看視しているわけではありません。午後5時～翌朝8時までは原則として看視はしていません。

☐当院おあずかりセンターにおいて、急な発病、ケガ、事故に対する一次的な対応は獣医師では無いスタッフによる対応となる場合があります。

☐ケージ内で暴れて、怪我をすることがあります。可能な限りそうならないように対処しますが、難しい場合もあることをご了承ください。その場合の治療にかかる費用は、飼い主様にご負担いただきます。

☐お預かり中、健康管理などのお世話は万全を期しますが、万が一発病・ケガ・事故、または異常が見られた場合、飼い主様にご連絡いたします。速やかに連絡が取れない場合や緊急を要する場合は当院おあずかりセンターの判断の元、獣医師に依頼し、獣医師の指示に従うものとします。その際に発生した治療費・入院費などの実費は飼い主様に負担いただきます。

☐問診票の未記載、誤記載による事故等発生の場合、当院おあずかりセンターは一切の責任を負いかねます。

☐お預かり中、スタッフの在中時・不在時に拘わらず、動物の特異体質による死亡及び損傷、あるいは不慮の事故、天変地異に基づく動物の失踪、逃亡、死亡及び損傷の場合には、直ちにご連絡いたしますが、動物に対する損害賠償、あるいはその他の補償などの請求はお受けできません。

☐逃亡での傷害・死亡に関して、生活環境の変化に起因する体調不良や持病の悪化、死亡に関して、ご帰宅後の体調の変化に基づく病気、事故などに関して、当院おあずかりセンターは一切の責任を負いかねます。

☐当院おあずかりセンターの預かり期間を過ぎてもお迎えのご連絡が無く、こちらからの連絡にもお返事が頂けない場合、正当な理由なくお迎えに応じて頂けない場合、又は正当な理由により飼い主様のお迎えが不可能になった場合、2週間を経過した時点でお預かりしているペットの所有権を放棄したものとみなし、所有権は当院おあずかりセンターにあるものとさせていただきます。また、お迎えが遅れた期間に応じて、通常の宿泊料金の倍額に相当する金額を違約金として御請求させていただきます。

■料金について

☐おあずかりセンター利用料

大型犬（20kg 以上）：5,830 円/1 泊、中型犬（8kg～20kg）：4,730 円/1 泊、小型犬（～8kg）：3,630 円/1 泊

□おあずかりセンターご利用前の診察料+診断書作成料

1,100 円

□追加料金が必要となる場合

①散歩（1 日 1 回）：550 円/1 回（犬種によって異なりますが、大型犬約 1 時間、中・小型犬約 30 分）

□料金のお支払いについて

おあずかりセンターのご利用料金は、原則飼い主様ご自身の病院退院時にお支払いいただきます。

■「ペットおあずかりセンターご利用前の診察」の前までにご提出いただくもの

①問診票

②混合ワクチン接種証明書

③犬登録鑑札（狂犬病予防法特例措置に参加している自治体に住んでいて、鑑札を持たない場合はマイクロチップ登録証明書）

④狂犬病ワクチン接種済票

（ご提出先：pethotel@mghg.jp）

■お預かり時に必要なもの

①普段与えている食事（お預かりする日数より少し多めにお持ちください）

②普段使用している器（食器・平置き型の水入れ）

③普段使用している寝床などご自宅の匂いがついたもの

④お気に入りの玩具（＊飲み込んだりしないもの）

（＊②～④は、おあずかり時のストレスを少しでも軽減するためです。）

⑤ペット用の首輪（犬登録鑑札、狂犬病接種済票のついた首輪）ハーネス、リードなど

⑥面会室利用希望の方はマナーベルト、マナーウェア（オムツ）

⑦混合ワクチン接種証明書

⑧同意書

社会医療法人蘇西厚生会
松波総合病院
ペットおあずかりセンター